

～新型コロナウイルスワクチンの
接種体制を充実させます～
市民の皆様へのメッセージ

藤沢市長の鈴木恒夫です。

市民の皆様，事業者の皆様には，不要不急の外出自粛や営業時間の短縮など，いのちと社会を守る感染拡大防止の取組に，ご理解とご協力をいただき，心よりお礼を申し上げます。

県内における感染の状況は高止まりの状態が続いており，ステージを判断する指標も，6項目のうち4項目が未だにステージⅢであることなどから，本日より7月11日まで，まん延防止等重点措置が延長されました。

5月28日にまん延防止等重点措置が延長された時の判断の週である5月18日から5月24日までの本市の人口10万人当たりの新規感染者数は10.07人でしたが，これまでの間の市民の皆様，事業者の皆様のご協力により，今回判断の週の6月11日から6月17日までのデータでは5.72人と比較的落ち着きを見せており，本市は「措置区域」から「その他区域」へと移行されることとなりました。

さて，ワクチン接種については，現在高齢者の優先接種を中心に行っており，約3割の方が1回目の接種を終えられております。

予約が大変込み合っておりますので，今後，医療機関など個別接種を拡充しながら，集団接種を実施するとともに，企業や大学等における職域接種を促進していきます。集団接種は公民館等公共施設のほか，7月にココテラス湘南などにおいて，週に1千人規模の接種を実施するよう取り組んでおります。

クーポン券については、6月11日に全ての高齢者への郵送を完了しました。現在は、基礎疾患のある方の優先接種に向けてお申し出をいただいておりますが、順次クーポン券を発送してまいります。64歳以下の方についても、できるだけ早期にクーポン券をお送りしたいと考えております。

今後とも新規感染者数をしっかりと抑え込めるよう、市民の皆様におかれましては、手洗いなどの行動を基本に、不要不急の外出や移動の自粛、マスク飲食など、徹底した感染予防の対策をとることをお願いします。

本市といたしましても、ワクチン接種体制を充実させるなど、市民の皆様と一丸となって、絆を大切に、この難局を乗り越えていきたいと思っておりますので、ご協力について、重ねてのお願いを申し上げます。

2021年（令和3年）6月21日

藤沢市長

鈴木恒夫